

発 言 通 告 書

発言者氏名	天白牧夫
発言の会議	令和8年 8月27日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長、教育長

【件名及び発言の要旨】

1 植生状況に応じたハイキングコースの維持管理について

- (1) ハイキングコースにおけるナラ枯れ等による森林構造の変化や降雨による影響を踏まえ、斜面崩落の発生リスクが今後高まる可能性への危機感について
- (2) 道路認定された山道が将来的にもハイキングコースとして維持されるようにする観点から、崩落によって道路そのものを失うことを予防する管理方針の検討について

2 街路樹の植物生態に即した維持管理を行うことについて

- (1) 街路樹における樹種や個体の特性に応じた剪定適期や方法、目標樹形、剪定周期などを定めた計画的な維持管理について
- (2) 受託業者との連携や指示体制の充実を図ることについて
- (3) 街路樹整備ガイドラインに基づく各評価における具体的な資格、調査方法、判定基準及び、「問題がない」・「やや問題がある」・「問題がある」という判断をする際の、評価者によるばらつきを防ぐ客観的な基準について

- (4) 評価が強剪定や伐採、再整備につながる場合、専門家による確認やセカンドチェックを行うなど、評価の客観性と透明性を高める仕組みの導入について
- (5) 弱剪定を継続する予防管理と、現在のような強剪定を伴う管理における将来的な維持管理コストや樹木の炭素吸収量の差に関する予測・評価について
- (6) 樹木を単なる道路施設ではなく、横須賀市を構成する命ある資産として捉え、愛情を持って育てながら生かしていく街路樹管理について

3 文化財、歴史的建造物の保存及び継承について

- (1) 歴史的建造物を地域の共有財産として次世代に残していくための施策の拡充について
- (2) 指定文化財である万代会館に関して、かやぶき屋根を含む建物の再生を早急に進め、将来にわたって適切に維持管理していくことについて